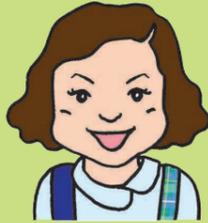


キャストの
ほのぼの日記

目 次

- ☆キャストの ほのぼの日記
……『雪とハンドルと私』
by スマイルクリエイター・
- ☆患者様アンケートより その1
- ☆クリニックからのお知らせ
……熱量計の重要性に関して、
診療カレンダー
- ☆患者様アンケートより その2
- ☆i・CALLの上手なご利用方法について



雪とハンドルと私

スマイルクリエイター
ふじはら

皆さん、春の足音も近づいてきましたが、1月の大雪の日を覚えておられるでしょうか？私はこの日、人生最大の渋滞にハマってしまいました…

1/23 (月) ぽよぽよにて

13:00 キャスト① 「昔、ガソリンスタンドでバイトしていた時、今日みたいな大雪の日に、家に帰るのに夕方の6時に出て、帰り着いたのが夜中の12時頃だったわ。」

私 「へえ～!!」(まあ大丈夫でしょ。) ※私とキャスト①は、雲南市から通ってます。

16:00 キャスト② 「もう、早く帰りない！駐車場から車が出らんくなるよ！」

私 「…ちょっと駐車場を見てくるわ!!」

こうして、私とキャスト2名で駐車場の雪かきを2時間近くし、車のスポイラー辺りまで降り積もった雪をかき、なんとか動かせる状態になりました。

18:30 私は帰らせていただきました。

そして、本当の雪の恐ろしさはここから始まりました…高速道路が通行止めになっていたの、まあ9号線で帰ればいっか、と軽く考えていたのが大間違い!!バイパスに入ったとたん、全く車が進まない(ノド)…

21:00 嘘でしょ、まだバイパスから抜けられん、ノロノロ運転だるいわ…

22:00 ようやく数m動けるようになり、アクセルを少し踏むと…なんとタイヤがキュルキュル滑り始めたのです！幸いすぐにまっすぐ進み始めましたが、そこから体中が震え、ブレーキを踏み続ける右足はガクガクです。左手で必死におさえながらなんとか耐えました。

24:00 目の前には長い長いテールランプの列。ああ、数十年前のデートで、こんなふうにテールランプの行列を見たなあなんて急に思い出したりする、現実逃避…

1:00 私の前には大きく長いトレーラーがいました。さすが大型車を運転されるだけあって、ほんの少しのなだらかな登坂でも、トレーラーは自分の前に全く車がなくなるまで何十分でも動きません。私はそのおかげでかなり時間はかかりましたが、大きなトラブルもなく進むことができました。

2:30 やっと、やっと懐かしい我が家に到着です。

帰宅にかかった時間、なんと8時間…(;▽;) 本当に、本当に長い一日でした。次の日、というかその日の24日はハンドルを握る気力が全くなく、ぽよぽよをお休みさせていただきました。たぶん、私がおばあさんになっても、この日のことは忘れないだろうと思います。



患者様アンケートより その1

昨年11月に患者様アンケートを実施させていただきました。皆様から、貴重なご意見・多くの励ましのお言葉ありがとうございました。今回は、アンケートにありました皆様からの疑問にお答えしていきます。

Q1: 子供が風邪などで受診した時、母や父も診てもらえますか？

軽い風邪程度でしたら、お父さんお母さんの診察をさせていただく場合もあります。受付時にご相談下さい。ただし、重い症状や、慢性疾患がある場合は、他院を受診してください。(受診の際、お薬手帳も一緒にお持ちくださいね)

Q2: ぽよぽよでは感染者・非感染者と分けてありますが、隣の薬局でもわけてもらえないでしょうか？

隔離が必要な場合(おたふく・みずぼうそう等)は、接触のないように院内や車内でお薬をお受け取りいただくように努めております。ドライブスルーでお薬を受け取れる薬局さんもあります。

Q3: 「熱さまし用ジェル状冷却シート」を貼って受付をするとキャストの方にはずすように言われましたが、説明が不十分で使うことが悪いような気持ちになりました。

説明不足で大変申し訳ありませんでした。「熱さまし用ジェル状冷却シート」ですが、「熱さまシート」や「冷えピタ」が有名です。1歳未満の乳児では危険です。

乳児の場合、お母さんが目を離れたすきにお子さんの口と鼻をふさぎ、窒息事故をおこした事例が北海道で報告されています。そこでぽよぽよでは、自分でシートをはがすことのできない乳児には使用を控えていただくようお願いしています。また、おでこは毛細血管しか走っておらず、体や頭部を冷却するほどの解熱効果は期待できません。1歳以上の本人が求めるお子様では、「気分をよくする程度」「冷たくてももちいい程度」の効果でお使いいただいてもよいと思います。



クリニックからのお知らせ

熱型表の重要性に関して

インフルエンザ・アデノウイルス感染症・突発性発疹・RSウイルス感染症など病気によって熱の出方のパターンがあります。

熱型は、診断の大切な情報となります。熱型表やメモに記録して受診の際にお持ちいただくようお願いいたします。熱型表は、当院のWEBサイトでもダウンロードができます。

◆ 休日待機 4月2日(日) 9:00~12:00

◆ 休診 4月5日(水) 院長所用のため

◆ 栄養相談日 3月17日(金) / 4月21日(金)



診療カレンダー



2017年3月							2017年4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
			午後休診			午後休診							午後休診
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
			午後休診			午後休診	休日待機 9:00~12:00			終日休診			午後休診
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
			午後休診		栄養相談 (予約制)	午後休診				午後休診			午後休診
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
			午後休診			午後休診				午後休診		栄養相談 (予約制)	午後休診
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
			午後休診							午後休診			
							30						

注：栄養相談は予約制です。前もってキャストに声をおかけ下さい。

患者様アンケートより その2

Q4：あかちゃんを抱っこしながらの受付は診察券や母子手帳などが出しにくく、荷物を置ける台があると嬉しいです。



こちらをご利用くださいませ！



ご不便をおかけし、申し訳ありませんでした。受付右側の一段低いカウンターがありますので、そちらをご利用ください。また、キャストが積極的に赤ちゃんを抱っこさせていただきますね。

Q5：車中待機について

当院では、感染症(おたふく・水ぼうそう等)の有無で、お部屋を分けさせてもらっています。感染症のお部屋は妖精の部屋と妖精の玄関のふたつあります。そのため、異なる感染症の方がなるべく隣同士の部屋にならないように、部屋が空くまで車中待機をお願いする場合があります。

せっかく取っていただいたi・CALLの順番が過ぎた場合、30分近く車中でお待たせする場合がございますので、ご了承下さいませ。

Q6：i・CALLについて

i・CALLで順番を取った後、大体何分後に診察の順番が来るのか知りたい。なかなか順番が進まないのに、気づくとあっという間に10人くらい進んでいることがある。そうかと思えば、院内で1~2時間待つ事もある。何とかしてほしい。

i・CALLは時間予約ではないために、皆様には大変ご不便をおかけしております。急に順番が進んだりするのは、

- ① キャンセル ② 順番に間に合わない方がおられるためです。
- 流行疾患の検査と結果説明や症状の内容等で診療時間が長くなることもあります。

診察の順番取りシステム「i・CALL」

i・CALLの上手なご利用方法について

皆さんが診察の順番を取られる時、午前・午後の選択をしていただきますが、選択をされた後、左上に**現在の状況**というところがあります。順番をとっていただくと今日の受付番号が表示されますので、この受付番号を覚えていてくださいね。

先ほどご案内した**現在の状況**をクリックしていただくと、自分の番号があと何人目かが一目でわかるように表示されています。

ご不明な点はお電話にてお問い合わせください。



す。トップページのメッセージをご確認いただくか、まずは医院にお電話でご相談ください。

8月2日(月)運用開始!!
当日の一般診療を受ける順番をお取りいただけます。あくまで順番取りですので、順番に遅れた場合は取り直しになります。(実際に来院された時点で受付完了となります。)

症状により、医院へ直接のご連絡を要する場合がございます。下記「ご案内・お知らせ」を御覧ください。

現在の状況

ご案内・お知らせ

【いますぐ受付情報】
待ち人数
24人待ち
本日21番まで呼出済です。

《最新情報に更新》

初めて来院される方へ
いますぐ受付

①現在の状況をクリックします。

現在の診療状況

《最新情報に更新》

不在・・・案内出来なかった方
不在 14番
不在 15番

あと 受付番号

1人	22番
2人	23番
3人	24番
4人	25番
5人	26番
6人	27番
7人	28番
8人	29番
9人	30番
10人	31番
11人	32番
12人	33番
13人	34番
14人	35番
15人	36番

← 30番の方なら、あと9人目です。

②取られた番号の横にあと何人目で順番が来るのか表示されます。